

記者会見次第

日時：令和8年7月21日（火）
午後2時から
場所：太田市役所3階 大会議室

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 会見事項

- （1）0～2歳児の児童発達支援等の利用料が無償になります！
- （2）0～2歳児の保育料が半額になります！
- （3）企業主導型保育事業所の保育料を助成します！
- （4）おおた未来デザイン会議（政策継承検討委員会）の開催について
- （5）太田市初ふるさと納税制度を通じたクラウドファンディングに挑戦
- （6）国際姉妹都市バーバンク市への派遣について

※次回定例記者会見実施予定

日時：令和8年8月7日（金）
午後2時から
会場：太田市役所3階 大会議室

令和 8 年 7 月 21 日

令和 8 年 7 月豪雨による被害状況及び市の対応について

令和 8 年 7 月 17 日からの豪雨に伴い、本市では、警戒体制を確立し、災害対策にあたりましたので、現時点での対応状況についてお知らせします。

1 危機管理体制

7月17日(金)

- (1) 15時07分 災害警戒本部 設置 (レベル3 大雨警報)
- (2) 17時11分 災害対策本部 設置 (レベル4 土砂災害危険警報・大雨危険警報)
- (3) 17時22分 (レベル4)土砂災害危険警報に伴う避難指示 (18地区)
- (4) 17時45分 第一避難所開設 16施設(各行政センター及び各福祉避難所)
- (5) 20時42分 (レベル4)蛇川氾濫警報に伴う避難指示 (4地区)
- (6) 21時08分 第二避難所開設 1施設(南中学校)
- (7) 23時42分 第二避難所開設 1施設(立太田高等学校)

7月18日(土)

- (8) 0時32分 (レベル4)石田川氾濫警報に伴う避難指示 (17地区)
- (9) 7時43分 全避難所の閉鎖指示
- (10) 13時00分 全避難所を閉鎖

2 各河川の水位情報

河川名(観測所)	ピーク時水位	時 刻	氾濫危険水位
早川(前島観測所)	3. 52m	18日 1時頃	4. 30m
早川(徳川橋観測所)	3. 92m	18日 1時頃	—
石田川(下田島観測所)	3. 34m	18日 3時頃	3. 12m
蛇川(細谷観測所)	5. 69m	18日 1時頃	3. 78m

3 雨量の状況 (観測点 太田市成塚町)

- (1) 総雨量 352mm
- (2) 時間最大雨量 78mm(7月17日 22時頃)

4 避難者の状況(7月20日現在)

- (1) 開設した避難所 18箇所
- (2) 避難者総数 約160人

5 被害状況

- (1) 人的被害 1名(軽傷者)
- (2) 住家被害

区 分	床上浸水	床下浸水
件 数	81件	232件

- (3) その他被害

区 分	倒 木	土砂崩れ	車両被害
件 数	6 か所	7か所	数十台

6 対応状況

- (1) インフラについて
- (2) 災害ごみの受入れについて (7月19日現在)

区 分	可燃物	不燃物
台 数	79台	95台
重 量	6, 770kg	10, 920kg

- (3) 総合相談窓口の開設について
- (4) リ災証明書及び被災届出証明書の発行について
- (5) 被災住宅へのリフォーム支援について
- (6) 学校用品等の支援について
- (7) 入浴施設の風呂の無料開放について
- (8) 太田市災害見舞金制度について
- (9) 太田市自家用自動車等見舞金制度について
- (10) 健康相談について
- (11) 納税の猶予の相談について
- (12) 個人住民税の取扱いについて(軽自動車の廃車相談)
- (13) 事業者向け支援について

7 今後の予定

市では引き続き被害状況の把握を進めるとともに、群馬県及び関係機関と連携し、早期復旧・復興に向けた支援に取り組めます。

【お問い合わせ】

太田市 危機管理室

電話:0276-47-1916

0から2歳児の児童発達支援等の利用料が無償になります！
～0-2歳児・児童発達支援等無償化事業～

市では子育て世帯の経済的負担軽減を目的に、令和8年9月から本市独自の取り組みとして、児童発達支援事業等を利用する0歳から2歳児の子どもの利用料の無償化事業を実施します。

1 事業の内容

障害児通所支援施設（児童発達支援、保育所等訪問支援、居宅訪問型児童発達支援）を利用する0歳から2歳児の子どもを養育する市内在住の保護者に対し、太田市から通所受給者証を発行されている子どもの利用料を無償化します。

2 事業開始 令和8年9月から

3 対象者

- ・ 太田市内に在住
- ・ 0歳から2歳児の子どもを養育し、太田市から通所受給者証を発行されている

4 利用料無償に係る手続き方法

- ・ 6月末時点ですでにサービスを利用している方
対象者に申請書等を7月中旬頃に発送し、8月14日（金）までに提出
- ・ 7月以降に新たにサービスを利用する方
窓口で随時申請を受付

5 その他

詳しくは市HP（下記QRコード）からご確認ください。



<https://www.city.ota.gunma.jp/site/kosodate/1057624.html>

<お問合せ先>

太田市役所 福祉こども部 障がい福祉課（担当：茂木、鈴木、野村）
TEL：0276-47-1929（直） FAX：0276-47-1845
E-Mail：018060@mx.city.ota.gunma.jp

0～2歳児の保育料が半額になります！
【0～2歳児の保育料半額軽減事業】

市では子育て世帯の経済的負担軽減を目的に、令和8年9月から本市独自の取り組みとして、認可保育施設に通園する0歳児から2歳児の子どもの保育料を半額軽減する事業を実施します。

1 事業の内容

国の制度による無償化の対象とならない、住民税課税世帯で0歳児から2歳児の子どもの保育料を半額に軽減します。

2 事業開始 令和8年9月から

3 対象となる子ども

- ・ ①～③の条件を満たすこと
 - ① 市内または市外の認可保育施設に通園している
 - ② 市内に在住している
 - ③ 太田市から保育認定を受けている

4 手続き

申請手続きは必要ありません。

<お問合せ先>

太田市役所 福祉こども部 こども課（担当：木部、須永）

TEL：0276-47-1943（直） FAX：0276-47-1880

E-Mail：020530@mx.city.ota.gunma.jp

企業主導型保育事業所の保育料を助成します！
～企業主導型保育事業所の保育料助成事業～

市では子育て世帯の経済的負担軽減を目的に、令和8年9月から本市独自の取り組みとして、認可保育施設に通園する0歳児から2歳児の子どもの保育料を半額軽減する事業を実施します。この事業の一環として、9月から企業主導型保育事業所に入所する0歳から2歳児の子どもの保育料を助成する事業を実施します。

1 事業の内容

市内または市外の企業主導型保育事業所に通園する0歳児から2歳児の子どもの保育料の半額相当額を助成します。

2 事業開始 令和8年9月から

3 対象となる子ども

- ・地域枠の場合：①～④の条件を満たすこと
- ・企業枠の場合：①～③の条件を満たすこと
- ① 0～2歳児クラスで課税世帯であること
- ② 児童と保護者が太田市に居住し、住民登録済みであること
- ③ 対象施設の保育料を全額納入していること
- ④ 太田市から保育認定を受けていること

4 手続き方法

市内の施設：施設が配布する申請書類に必要事項を記載し、施設に提出

市外の施設：こども課から送付する申請書類に必要事項を記載し、こども課窓口に提出

<お問合せ先>

太田市役所 福祉こども部 こども課（担当：木部、田又）

TEL：0276-47-1943（直） FAX：0276-47-1880

E-Mail：020530@mx.city.ota.gunma.jp

おおた未来デザイン会議（政策継承検討委員会）の開催について

太田市が実施している事業の周知と業務改善に向けた意見集約のため、おおた未来デザイン会議（正式名称：政策継承検討委員会）を開催します。

1 開催概要

（１）日時

- ・令和８年８月２２日（土）、２３日（日）
午前９時から午後５時まで

（２）会場

- ・太田市役所南庁舎３階 大研修室

（３）参加者

- ・コーディネーター（進行役）：１人
- ・外部委員（有識者）：４名
- ・市民判定人：各日約２０名程度（無作為抽出）
- ・市担当部局

2 おおた未来デザイン会議の目的

- （１）太田市の事業を知っていただくこと
- （２）対象事業の改善に向けたご意見をいただくこと

3 対象事業

【８月２２日開催分】

デジタル金券（ＯＴＡＣＯ）事業、刀水橋花火大会事業、１％まちづくり事業、公共交通機関運行事業（おうかがい市バス、市営無料バス）

【８月２３日開催分】

ふるさと納税事業、児童館運営事業、こどもプラッツ運営事業、高齢者総合福祉センター管理運営事業、長寿祝金事業

＜お問合せ先＞

太田市役所 おおた未来戦略部 行政マネジメント課（担当：新島、野村、吉田）

TEL：０２７６－４７－１８１１（直） FAX：０２７６－４７－１８８５

E-Mail：005250@mx.city.ota.gunma.jp

【太田市初】ふるさと納税を通じたクラウドファンディングに挑戦

「レーシングコースで太田をPR！プロジェクト」を始動

太田市は、市として初の試みとなるふるさと納税を通じたクラウドファンディングを実施します。

クラウドファンディングを活用したはじめてのプロジェクトとして、「レーシングコースで太田をPR！プロジェクト」を始動します。

【ふるさと納税制度を通じたクラウドファンディングとは】

- ・ 寄附金の「使い道」をプロジェクトとして立ちあげ、寄附を募る仕組みです。
- ・ 共感したプロジェクトを選んで直接寄附できるため、寄附者の応援の気持ちが反映させやすい仕組みになります。
- ・ また通常のふるさと納税と同じく税制控除を受けられるメリットがあります。

【プロジェクト概要】

●プロジェクト名

レーシングコースで太田をPR！プロジェクト

●プロジェクトのゴール

- ・ 国内の人気モータースポーツレース会場への市PRブース出展を通じて、「自動車産業のまち太田」の魅力を全国のモータースポーツファンに発信
- ・ 全国に太田市を応援してくださるファン（関係人口）を増やす

●目標金額

100万円

●寄附募集期間

令和8年7月31日～9月30日（62日間）

●寄附募集サイト

- ・ さとふる「ふるさと納税クラウドファンディング」
- ・ ふるさとチョイス「ガバメントクラウドファンディング（GCF）」

●主なターゲット

- ・ 全国のモータースポーツファン
- ・ 太田市にゆかりのある人で、太田市の地域活性化を応援したい方

※返礼品を伴わないため、太田市民の方も寄附が可能です

●寄附金の活用内容（予定）

国内の人気モータースポーツレース会場における

- ・ 太田市PRブースのコンテンツ企画・制作費

・ 来場者向け限定ノベルティ等の制作費

※目標金額を超えて集まった寄附は、類似するシティプロモーション事業に活用します。

【他事業への展開を検証】

プロジェクトは単なる資金調達ではなく、太田市にゆかりのある人やモータースポーツファンの皆様と共に「自動車産業のまち太田」ブランドを作り上げていく共創型プロジェクトとして実施します。

今後ふるさと納税クラウドファンディングを活用し、今後は観光振興、地域活性化、文化振興など、本市におけるさまざまな行政課題に対する展開可能性を検証していきます。

＜お問合せ先＞

太田市役所 おおた未来戦略部 広報ブランド課（担当：河野・金田）

TEL：0276-47-1863（直） FAX：0276-47-1812

E-Mail：005810@mx.city.ota.gunma.jp

国際姉妹都市バーバンク市への派遣について

国際姉妹都市であるバーバンク市との連携を一層強化し、本市の国際交流を促進することにより、グローバル社会の実現や持続可能な社会の実現に向け、市長がバーバンク市へ訪問いたします。

1 派遣目的

- ◆国際姉妹都市であるバーバンク市との連携を一層強化し、国際交流を促進すること
- ◆デジタルクリエイティブ産業の振興に向け、高度人材の育成支援を強化し、産業連携を図ること
- ◆SUBARUを取り巻く文化やコミュニティの現状を把握することにより、今後のまちづくりや地域共創のパートナーとしての関係を深めること

2 内容

- (1) 日程 令和8年7月23日（木）から27日（月）まで 3泊5日
- (2) 派遣者 市長 他3名の市職員
- (3) 訪問先 バーバンク市 及び ロサンゼルス市
- (4) 行程
 - ・バーバンク市長及び市議会議員との面会
 - ・バーバンク姉妹都市委員会との面会
 - ・バーバンク市の行政機関（警察署・消防署・図書館等）の視察
 - ・ワーナーブラザーズへの訪問（広報部との面会）
 - ・ウッドベリー大学への訪問（メディア学部との会合）
 - ・(株)バングズーム！エンタテインメントへの訪問
 - ・BRT 及びオリーブストリート等の視察
 - ・Subiefest 2026 の視察

＜お問合せ先＞

太田市役所 おおた未来戦略部 企画政策課（担当：須藤）

TEL：0276-47-1808（直） FAX：0276-47-1864

E-Mail：001100@mx.city.ota.gunma.jp